

## 船舶事故等調査報告書

平成22年5月27日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009広第265号	
事故等種類	衝突（かき筏）	
発生日時	平成21年9月27日（日） 15時30分ごろ	
発生場所	広島県廿日市市宮島北東岸沖 絵ノ島灯台から真方位329° 2.3海里付近（概位 北緯34° 19.5′ 東経132° 20.3′）	
事故等調査の経過	平成21年10月1日、本事故の調査を担当する主管調査官（広島事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報		
船種船名、総トン数	モーターボート 高汐丸、5トン未満（登録長6.81m）	
船舶番号、船舶所有者等	不詳、個人所有	
乗組員等に関する情報	船長	
死傷者等	なし	
損傷	本船 船底に擦過傷 かき筏 竹ざお折損	
事故等の経過	本船は、船長が1人で乗り組み、8人を同乗させ、宮島北西岸沖を北進中、平成21年9月27日15時30分ごろかき筏に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風力 2、風向 南東 海象：潮汐 上げ潮の末期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし 本船は、宮島北西岸沖を北進中、船長が、船尾方を向き、同乗者に生け簀内の排水作業を指示していて船首方の見張りを行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が、宮島北西岸沖を北進中、見張りを行わなかったため、かき筏に衝突したことにより発生した可能性があると考えられる。	